

( NO . 1 )

# 漁 船 建 造 許 可 申 請 書

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農林水産大臣 )

住所

氏名又は名称



下記により動力漁船の建造の許可を受けたいので、漁船法第4条第3項の規定により関係書類を添えて申請します。

## 記

- 1 船 名
- 2 漁業種類又は用途
- 3 操業区域
- 4 主たる根拠地
- 5 計画総トン数 トン
- 6 船舶の長さ、幅及び深さ メートル× メートル× メートル
- 7 船 質
- 8 建造を行う造船所の名称及び所在地  
名称 所在地
- 9 推進機関の種類、馬力数並びにシリンダの数及び直径  
機関 キロワット 個 ミリメートル
- 10 推進機関の製作所の名称及び所在地  
名称 所在地
- 11 起工、進水及びしゅん工の予定期日  
起工 年 月 日  
進水 年 月 日  
しゅん工 年 月 日
- 12 建造に要する費用及びその調達方法の概要

船 体	千円	無線設備	千円
推進機関	千円	ざ 装	千円
冷凍設備	千円	そ の 他	千円
合 計			千円
自己資金	千円		
借 入 金	千円	借 入 先	
- 13 建造を必要とする事情

( NO . 2 )

# 漁船改造許可申請書

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農林水産大臣 )

住所

氏名又は名称

印

下記により動力漁船の改造の許可を受けたいので、漁船法第4条第3項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

1 改造計画

登録番号 AM -

事 項	改 造 前	改 造 後
船 名		
漁業種類又は用途		
操業区域		
主たる根拠地		
総 ト ン 数	トン	トン
船 舶 の 長 さ	メートル	メートル
船 舶 の 幅	メートル	メートル
船 舶 の 深 さ	メートル	メートル
推 進 機 関 の 種 類	機関 サイクル	機関 サイクル
推 進 機 関 の 馬 力 数		
シリンダの数及び直径	個 ミリメートル	個 ミリメートル

2 船質

3 改造を行う造船所の名称及び所在地

名称 所在地

4 推進機関の製作所の名称及び所在地

名称 所在地

5 改造工事の着手及び完成の予定期日

着 手 年 月 日

完 成 年 月 日

6 改造に要する費用及びその調達方法の概要

船 体	千円	そ の 他	千円
推 進 機 関	千円		
合 計			千円
自 己 資 金	千円		
借 入 金	千円	借 入 先	

7 改造を必要とする事情

( NO . 3 )

漁 船 転 用 許 可 申 請 書

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農林水産大臣 )

住所

氏名又は名称

㊟

下記により動力漁船の転用の許可を受けたいので、漁船法第4条第3項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

- 1 船 名 転用前  
転用後
- 2 漁業種類又は用途 転用前  
転用後
- 3 操 業 区 域
- 4 主 たる 根 拠 地
- 5 総 ト ン 数 トン
- 6 船舶の長さ、幅及び深さ メートル× メートル× メートル
- 7 船 質
- 8 造船所の名称及び所在地  
名称 所在地
- 9 進水年月日 年 月 日
- 10 推進機関の種類及び馬力数並びにシリンダの数及び直径  
機関 キワット 個 ミリメートル
- 11 推進機関の製作所の名称及び所在地  
名称 所在地
- 12 転用の予定年月日 年 月 日
- 13 転用に要する費用及びその調達方法の概要
- |       |    |
|-------|----|
| 費 用   | 千円 |
| 自己資金  | 千円 |
| 借 入 金 | 千円 |
| 借 入 先 |    |
- 14 転用を必要とする事情

( NO . 4 )

## 造船契約(予約)証

年 月 日

青森県知事 殿  
(農林水産大臣)

住所  
申請者  
氏名又は名称 ㊟

今般、下記の漁船の建造について、船舶製造者と契約(予約)しました。

### 記

- 1 船 名
- 2 漁業種類又は用途
- 3 計画総トン数 トン
- 4 船舶の長さ、幅及び深さ  

長さ	メートル
幅	メートル
深さ	メートル
- 5 船 質
- 6 推進機関の種類及び馬力数 機関 キロワット
- 7 しゅん工予定期日 年 月 日
- 8 造船所の名称及び所在地  

名称	所在地
----	-----

上記のとおり相違ありません。

所在地  
船舶製造者  
氏名又は名称 ㊟

( NO . 5 )

推進機関製造（販売）契約（予約）証

年 月 日


青森県知事 殿  
（農林水産大臣）

住所  
申請者 氏名又は名称 

今般 丸に据え付けるため、下記の推進機関の製造（販売）について契約（予約）しました。

記

推進機関の要目

事 項	要 目	
推 進 機 関 の 種 類	機 関	
過 給 機 及 び	過 給 機	
空 気 冷 却 器 の 有 無	空 気 冷 却 器	
制限装置（動力漁船の性能の基準の第3項に該当するもの）の有無		
機 関 の 型 式		
漁船法施行規則による馬力数		キロワット
シリンダの数及び直径	個	ミリメートル
行 程		ミリメートル
行程とシリンダの直径との比		
定 格 毎 分 回 転 数		
機 関 番 号		
納 期		
製 作 所 名		
上記のとおり相違ありません。		
推進機関製作所（販売者）		
所在地		
名 称 		

- 注 1 新品の推進機関を登載する場合に使用すること。  
2 ジーゼル機関の場合は必ず2サイクル、4サイクルの別を明記すること。

( NO . 6 )

## 推 進 機 関 経 歴 書

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農林水産大臣 )

住所  
申請者  
氏名又は名称

㊟

事 項	要 目	
推 進 機 関 の 種 類	機 関	
過 給 機 及 び	過 給 機	
空 気 冷 却 器 の 有 無	空 気 冷 却 器	
制限装置 ( 動力漁船の性能の基準の第 3 項に該当するもの ) の有無		
機 関 の 型 式		
漁船法施行規則による馬力数	キロワット	
シリンダの数及び直径	個	ミリメートル
行 程	ミリメートル	
行程とシリンダの直径との比		
定 格 毎 分 回 転 数		
機 関 番 号		
製 造 年 月 日		
製 作 所 名		
現 在 ま で の 経 歴		

注 1 新品の推進機関を登載する場合に使用すること。

2 ジーゼル機関の場合は必ず 2 サイクル、4 サイクルの別を明記すること。



( NO . 8 )

# 事業計画書

船名

丸

申請者 氏名又は名称



漁業種類	漁業	漁業	漁業
漁獲物の名称			
漁場			
操業期間			
操業日数			
航海数			
漁獲予定量			
漁獲予定金額			
乗組員数			
所要経費	人件費		
	燃料費		
	費		
	費		
	費		
	合計		



( NO . 9 )

### 動力漁船の性能の基準適用表

計画総トン数		トン		
船の長さ × 幅 × 深さ		. m ×	. m ×	. m
計画	幅と深さの比 (注1)	推進機関の馬力数 (注2)	燃料噴射量制限装置 (注3)	有 無
			機関回転数制限装置 (注3)	有 無
基準	2.0 以上	以下		

- 注1 計画総トン数が20トン未満の漁船(単胴船に限る。)に限る。  
注2 計画総トン数が40トン未満の漁船(漁業法、水産資源保護法等に基づき農林水産大臣の漁業許可その他の処分を要する漁業にのみ従事する漁船及び官公庁船を除く。)に限る。  
注3 計画総トン数が20トン未満の漁船でディーゼル機関を推進機関とするものに限る。

### 船舶設備の変更説明書

変更の内容又は設備の名称	規模又は能力	製作所名等	備考(型式)	新設、撤去の別

### 船舶構造の変更説明書

構造変更の内容	構造変更の規模等	造船所名等	備考

( NO . 1 0 )

## 改 造 工 事 契 約 ( 予 約 ) 証

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農 林 水 産 大 臣 )

住所  
申請者  
氏名又は名称

印

今般、下記漁船の改造について、船舶製造者と契約（予約）しました。

### 記

事 項	改 造 前	改 造 後
1 船名		
2 漁業種類又は用途		
3 総トン数	トン	トン
4 船舶の長さ、幅及び深さ	長さ メートル 幅 メートル 深さ メートル	長さ メートル 幅 メートル 深さ メートル
5 推進機関の種類及び馬力数	機関 馬力	機関 HP
6 船質		
7 しゅん工予定期日	年 月 日	
8 造船所名称及び所在地	名 称 所在地	

上記のとおり相違ありません。

所在地  
船舶製造者  
氏名又は名称

印

( NO . 1 1 )

建造（改造・転用）工事変更契約証

年 月 日

青森県知事 殿  
（農林水産大臣）

住所  
申請者  
氏名又は名称

印

今般、下記建造（改造・転用）工事について、船舶製造者と変更契約しました。

記

- 1 船 名
- 2 許可番号及び年月日 第 号 年 月 日
- 3 建造（改造・転用）許可の変更事項

事 項	変更前（許可内容）	変 更 後
(1) 漁業種類又は用途		
(2) 総トン数	トン	トン
(3) 船舶の長さ、幅 及び深さ	長さ メートル 幅 メートル 深さ メートル	長さ メートル 幅 メートル 深さ メートル
(4) 船質		

3 変更を必要とする理由

上記のとおり相違ありません。

所在地  
船舶製造者  
氏名又は名称

印

( NO . 1 2 )

推進機関製作所の変更契約（予約）証

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農林水産大臣 )

住所  
申請者 氏名又は名称 ㊟

今般 丸に据え付ける推進機関の製造（販売）について、下記のとおり変更の契約（予約）をしました。

記

推進機関の要目

事 項	要 目	
推 進 機 関 の 種 類	機 関	
過 給 機 及 び	過 給 機	
空 気 冷 却 器 の 有 無	空 気 冷 却 器	
制限装置（動力漁船の性能の基準の第3項に該当するもの）の有無		
機 関 の 型 式		
漁船法施行規則による馬力数		キロワット
シリンダの数及び直径	個	ミリメートル
行 程		ミリメートル
行程とシリンダの直径との比		
定 格 毎 分 回 転 数		
機 関 番 号		
納 期		
製 作 所 名		
上記のとおり相違ありません。		
推進機関製作所（販売者）		
所在地		
名 称 ㊟		

- 注 1 新品の推進機関を登載する場合に使用すること。  
2 ジーゼル機関の場合は必ず2サイクル、4サイクルの別を明記すること。

( NO . 1 3 )

## 造 船 解 約 同 意 書

年 月 日

青森県知事 殿  
( 農林水産大臣 )

所在地  
船舶製造者  
氏名又は名称 ㊟

今般、当社は下記の漁船の建造（改造・転用）工事契約について、解約することに同意しました。

### 記

- 1 契約の相手方（注文者）
- 2 船 名
- 3 漁業種類又は用途
- 4 計画総トン数 トン
- 5 船舶の長さ、幅及び深さ  

	長さ	メートル
	幅	メートル
	深さ	メートル
- 6 推進機関の種類及び馬力数 機関          キロワット



( NO . 1 5 )

漁船建造（改造・転用）計画変更許可申請書

年 月 日

青森県知事 殿  
（農林水産大臣）

住所

氏名又は名称



下記により動力漁船の建造（改造・転用）の許可を受けた漁船の建造（改造・転用）の許可に係る事項の変更の許可を受けたいので、漁船法施行規則第5条の規定により関係書類を添えて申請します。

記

1 建造（改造・転用）許可の番号及び許可年月日

許可番号 第 号  
許可年月日 年 月 日

2 船名

3 建造（改造・転用）の許可に係る事項

事 項	現許可事項	変更申請事項
漁業種類又は用途		
操業区域		
主たる根拠地		
計画総トン数	トン	トン
船舶の長さ	メートル	メートル
船舶の幅	メートル	メートル
船舶の深さ	メートル	メートル
船 質		
造船所の名称 及び所在地		
推進機関の種類 及び馬力数	機関 サイクル キロワット	機関 サイクル キロワット
シリンダの数及び直径	個 ミリメートル	個 ミリメートル

4 推進機関の製作所の名称

5 変更を必要とする事情

( NO . 1 6 )

年 月 日

青森県知事 殿

( 農林水産大臣 )

住所

氏名又は名称



## 期 間 延 長 申 請 書

下記のとおり漁船法第6条第2項の規定による漁船の建造（改造、転用）の許可に係る期間の延長を受けたいので、漁船法施行規則第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

### 記

- 1 建造（改造、転用）許可番号及び許可年月日
- 2 建造（改造、転用）変更許可番号及び変更許可年月日
- 3 船名
- 4 延長を希望する期間
- 5 延長を必要とする理由

注1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。



( NO . 1 7 )

漁船建造（改造・転用）工事進捗状況証明書

年 月 日

青森県知事 殿  
（農林水産大臣）

所在地  
船舶製造者  
氏名又は名称

㊞

下記のとおり相違ありません。

記

- 1 契約の相手方（注文者）
- 2 船 名
- 3 許可番号及び年月日 第 号 年 月 日
- 4 終了した工事
- 5 現在施工中の工事
- 6 未施工の工事

( NO . 1 8 )

年 月 日

青森県知事 殿

( 農林水産大臣 )

住所

氏名又は名称



### 漁 船 変 更 報 告 書

下記のとおり変更したので、漁船法第4条第9項の規定により報告します。

#### 記

- 1 建造（改造、転用）許可番号及び許可年月日
- 2 建造（改造、転用）計画変更許可番号及び許可年月日
- 3 船名
- 4 変更事項

項 目	変 更 前	変 更 後
許可を受けた者の氏名又は名称		
許可を受けた者の住所		
船 名		
推進機関の製作所の名称及び所在地		
起工、進水及びしゅん工、改造工事の着手及び完成又は転用の予定期日		
建造、改造又は転用に要する費用及びその調達方法の概要		

- 注 1 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。  
2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

( NO . 1 9 )

年 月 日

青森県知事 殿

住所

氏名又は名称



### 工事完成予定期日等届出書

漁船法第 8 条の規定による認定を受けたいので、青森県漁船法施行細則第 5 条第 2 項の規定により届け出ます。

#### 記

- 1 しゅん工又は改造工事が完成する予定期日 年 月 日
- 2 認定を受けようとする場所
- 3 認定を受けようとする期日 年 月 日
- 4 認定を受ける漁船
  - ( 1 ) 建造 ( 改造 ) 許可番号及び許可年月日 第 号 年 月 日
  - ( 2 ) 建造 ( 改造 ) 変更許可番号及び変更許可年月日
  - ( 3 ) 船名
  - ( 4 ) 漁業種類又は用途
  - ( 5 ) 船質及び計画総トン数 トン
  - ( 6 ) 推進機関の種類及び馬力数 機関
  - ( 7 ) 造船所の名称
  - ( 8 ) 備考

注 1 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

( NO . 2 0 )

青森県収入証紙添付欄  
(消印をしないこと。)

## 動力漁船登録申請書

年 月 日

青森県知事 殿

住所  
所有者  
氏名又は名称 ㊟

下記により漁船の登録を受けたいので、漁船法第10条第2項の規定により申請します。

### 記

- 1 船名
- 2 漁船の使用者の氏名又は名称及び住所
- 3 漁業種類又は用途
- 4 主たる根拠地
- 5 船質
- 6 総トン数 トン
- 7 船舶の長さ、幅及び深さ メートル×          メートル×          メートル
- 8 推進機関の種類及び馬力数 機関
- 9 無線電波の型式及び空中線電力  
電信          W          電話          W
- 10 造船所の名称及び所在地
- 11 進水年月日 年          月          日
- 12 登録の原因

備考 船名並びに申請者及び使用者の氏名又は名称には、ふりがなを付けること。

( NO . 2 1 )

青森県収入証紙添付欄  
(消印をしないこと。)

## 無 動 力 漁 船 登 録 申 請 書

年 月 日

青森県知事 殿

住所  
所有者  
氏名又は名称 ㊟

下記により漁船の登録を受けたいので、漁船法第10条第2項の規定により申請します。

### 記

- 1 船名
- 2 漁船の使用者の氏名又は名称及び住所
- 3 漁業種類又は用途
- 4 主たる根拠地
- 5 船質
- 6 総トン数 トン
- 7 船舶の長さ、幅及び深さ メートル×      メートル×      メートル
- 8 進水年月日 年      月      日
- 9 造船所の名称及び所在地
- 10 登録の原因

備考 船名並びに申請者及び使用者の氏名又は名称には、ふりがなを付けること。

( NO . 2 2 )

年 月 日

青森県収入証紙添付欄  
(消印をしないこと。)

青森県知事 殿

住所

氏名又は名称

印

### 漁 船 変 更 登 録 申 請 書

下記のとおり漁船の変更の登録を受けたいので、漁船法第17条第1項の規定により申請します。

#### 記

- 1 漁船登録番号 AM -
- 2 船名
- 3 変更事項
  - (1) 船名
  - (2) 所有者の氏名又は名称
  - (3) 所有者の住所
  - (4) 使用者の氏名又は名称
  - (5) 使用者の住所
  - (6) 漁業種類又は用途
  - (7) 主たる根拠地
  - (8) 総トン数 トン
  - (9) 船舶の長さ、幅及び深さ メートル× メートル× メートル
  - (10) 推進機関の種類及び馬力数 機関
  - (11) 無線電波の型式及び空中線電力 電信 W  
電話 W
- 4 変更事由

- 注1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。  
2 船名並びに申請者及び使用者の氏名又は名称には、ふりがなを付けること。  
3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。









( NO . 2 6 )

売 渡 ( 無 償 譲 渡 ) 証

年 月 日

買受人 ( 譲受人 )

住所

氏名又は名称

殿

住所

売渡人 ( 譲渡人 )

氏名又は名称

実印

下記の漁船を貴殿に売渡 ( 無償譲渡 ) しました。

記

- |   |              |     |    |
|---|--------------|-----|----|
| 1 | 登録番号         | A M | -  |
| 2 | 船 名          |     |    |
| 3 | 総トン数         |     | トン |
| 4 | 推進機関の種類及び馬力数 |     | 機関 |

注 売渡人 ( 譲渡人 ) の印鑑証明書を添付すること。

( NO . 2 7 )

売 渡 証

年 月 日

買受人

住所

氏名又は名称

殿

住所

売渡人

氏名又は名称

㊞

下記の船舶を貴殿に売渡しました。

記

- 1 登録番号      A M      -
- 2 船 名
- 3 総トン数                      トン
- 4 推進機関の種類及び馬力数                      機関

注 漁船登録抹消船を船舶販売会社等が漁業者に売り渡した場合に使用すること。

( NO . 2 8 )( 新トン用 )

船 艇 販 売 証 明 書

年 月 日

青森県知事

殿

住所  
所有者  
氏名又は名称

印

造 船 所		所 在 地	
起工年月日	年 月 日	進水年月日	年 月 日
総トン数	トン	容 積 計 算 欄	
測度長さ ( L )	m	上甲板下船体主要部の容積(0.65*L*B*D)	
測度幅 ( B )	m	0.65 × × × =	ㇿ
測度深さ ( D m )	m	上甲板下その他の容積 (計)	
キャンバー ( C )	m	× × =	ㇿ
シアー ( D s )	m	× × =	ㇿ
D = D m + 2/3 C + 1/3 ( D s - D m )			
= + +			
=		上甲板上の容積 (計)	
		× × =	ㇿ
登録長さ ( L R )	m	× × =	ㇿ
登録幅 ( B R )	m	× × =	ㇿ
登録深さ ( D R )	m	× × =	ㇿ
船 質	FRP・鋼・軽合金・木	合計容積	ㇿ

上記漁船を販売したことを証明します。

住所  
氏名又は名称

印

- 注 1 所有者の氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。  
2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

(NO. 29)(旧トン用)

船艇販売証明書

年 月 日

青森県知事

殿

住所

所有者

氏名又は名称

印

造船所		起工年月日	年	月	日
所在地		進水年月日	年	月	日
総トン数	トン	容積計算欄			
登録長さ(LR)	m	上甲板下船体主要部の容積			
		(LR)	(BR)	(DR)	0.62
登録幅(BR)	m	×	×	×	= 啞
					0.55
登録深さ(DR)	m	上甲板下その他の容積			
		×	×		= 啞
		×	×		= 啞
		上甲板上の容積			
		×	×		= 啞
		×	×		= 啞
		×	×		= 啞
船質	FRP・鋼・木	+	+	×	0.353 = トン

上記漁船を販売したことを証明します。

住所

氏名又は名称

印

注1 所有者の氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。









( NO . 3 3 )

旧 船 処 分 又 は 使 途 説 明 書

年 月 日

青森県知事 殿

住所  
申請者  
氏名又は名称 ㊟

下記漁船は、が漁船（変更）登録を申請した丸  
(トン馬力) が登録後は、売却（貨物船に転用、他種漁業に使用、漁船  
非使用、廃船、解てつ、その他（））します。

記

- |   |              |    |    |
|---|--------------|----|----|
| 1 | 船名（登録番号）     | AM | -  |
| 2 | 漁業種類又は用途     |    |    |
| 3 | 総トン数         |    | トン |
| 4 | 推進機関の種類及び馬力数 |    | 機関 |

- 注1 上記アンダーライン部分は、該当する事項を で 囲み、必要に応じて (  ) 内へ  
記入すること。
- 2 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

( NO . 3 4 )

廃船・解てつ確認書

年 月 日

青森県知事 殿

漁業協同組合長

印

下記のとおり廃船・解てつしたことを確認しました。

記

- 1 登録番号 A M -
- 2 船 名
- 3 所有者の氏名又は名称及び住所  
氏名又は名称 住所
- 4 船質及び総トン数 トン
- 5 推進機関の種類及び馬力数 機関
- 6 進水年月日 年 月 日
- 7 廃船・解てつ年月日及びその場所  
年 月 日
- 8 廃船・解てつ確認内容

注 文中「廃船・解てつ」の項目のいずれかを で囲むこと。

( NO . 3 5 )

漁船処分等 ( 計画 ) 内容説明

年 月 日

所有者氏名又は名称

1 漁船登録番号 AM -

2 船 名

3 処分等 ( 計画 ) 内容 ( (1)又は(2)いずれかに記入すること。)

(1)老朽廃船、廃船の場合 ( 及び いずれも記入すること。)

今後の保管場所

ア 私有地 (所在地: )

(保管期間: 年 月 日~ )

イ 借 地 (所在地: )

(保管期間: 年 月 日~ )

ウ 公共施設 (所在地: )

(保管期間: 年 月 日~ )

(公共施設の種類: )

エ その他 (具体的に: )

保管後の処分等計画

ア 解 て つ (解てつを行う者: )

(解てつ時期: )

(解てつ場所: )

イ 転 売 (転売先: )

(転売時期: )

ウ 下 取 り (下取業者: )

(下取時期: )

エ 現状維持

オ その他 (具体的に: )

(2)転用の場合 ( 又は いずれかに記入すること。)

自己使用 (係留場所: )

(使用期間: 年 月 日~ )

(用 途: 作業船・運搬船・遊漁船・雑用船・その他 ( ))

業者等へ貸与 (貸与先: )

(係留場所: )

(貸与期間: 年 月 日~ )

(用 途: 作業船・運搬船・遊漁船・雑用船・その他 ( ))

注1 該当する項目を で囲み、必要に応じて ( ) 内に記入すること。

2 この説明書は、漁船登録票の返納理由が「漁船非使用」(廃船、老朽廃船及び転用を含む。)の場合に、漁船登録票返納届に添付すること。

( NO . 3 6 )

漁 船 登 録 票 紛 失 届

年 月 日

青森県知事 殿

住所  
所有者  
氏名又は名称

印

下記の漁船の漁船登録票を紛失したので、届け出ます。

記

- |   |              |     |    |
|---|--------------|-----|----|
| 1 | 登録番号         | A M | -  |
| 2 | 船 名          |     |    |
| 3 | 総トン数         |     | トン |
| 4 | 推進機関の種類及び馬力数 |     | 機関 |
| 5 | 紛失理由         |     |    |

注 1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

( NO . 3 7 )

推 進 機 関 変 更 届 出 書

年 月 日

青森県知事 殿

住所  
申請者  
氏名又は名称 

今般 丸 ( A M - ) の推進機関について、下記の推進機関へ  
変更したので、届け出ます。

記

推進機関の要目

事 項	要 目	
推 進 機 関 の 種 類	機 関	
過 給 機 及 び	過 給 機	
空 気 冷 却 器 の 有 無	空気冷却器	
制限装置 ( 動力漁船の性能の基準の第 3 項に該当するもの ) の有無		
機 関 の 型 式		
漁船法施行規則による馬力数		キロワット
シリンダの数及び直径	個	ミリメートル
行 程		ミリメートル
行程とシリンダの直径との比		
定 格 毎 分 回 転 数		
機 関 番 号		
納 期		
製 作 所 名		

- 注 1 新品の推進機関を登載する場合に使用すること。  
2 ジーゼル機関の場合は必ず 2 サイクル、4 サイクルの別を明記すること。  
3 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。  
4 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

( NO . 3 8 )

年 月 日

青森県収入証紙添付欄  
(消印をしないこと。)

青森県知事 殿

住所

氏名又は名称

印

### 動力（無動力）漁船検認場所等届出書

下記のとおり検認を受けたいので、漁船法施行規則第 1 1 条の 2 第 2 項の規定により届け出ます。

#### 記

- 1 漁船登録番号 AM -
- 2 船名及び総トン数並びに推進機関の種類及び馬力数
- 3 検認を受けようとする場所及び期日

注 1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 縦長とする。

## 平成 年度漁船検認届出 ( 結果 ) 一覧表

漁業協同組合

整理 番号	登 録 内 容										受検結果		是 止 状 況 等
	登録番号	船 名	所有者氏名	総トン数	登録寸法			推進機関		無線	合否	指摘事項	
					長さ	幅	深さ	種類	馬力数				
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		
	AM -		印	ト	m	m	m	D E		有無	合否		

注 1 推進機関の種類欄は、ジーゼル機関にあつては「D」、電気点火機関にあつては「E」を で囲むこと。

2 無線欄は、無線設備がある場合には「有」、ない場合には「無」を で囲むこと。

3 受検結果欄へは記載しないこと。

( NO . 4 0 )

申 出 書

年 月 日

青森県知事 殿

住所  
所有者  
氏名又は名称 ㊟

下記の漁船の 漁業に係る漁労設備を撤去したことを申し出ます。

記

- |   |              |    |              |
|---|--------------|----|--------------|
| 1 | 登録番号         | AM | -            |
| 2 | 船名           |    |              |
| 3 | 総トン数         |    | トン           |
| 4 | 推進機関の種類及び馬力数 |    | 機関           |
| 5 | 撤去理由         |    |              |
|   | 操業の予定がないため   |    | 漁業許可等を有しないため |
|   | その他 (        |    | )            |

上記申し立てどおりであることを確認しました。

漁業協同組合長

印

注1 第5項は該当する項目を で囲み、必要に応じて ( ) 内へ記入すること。

2 船舶の構造若しくは設備に変更を加えない漁業種類の削除の場合は提出を要しない。



( NO . 4 1 )

青森県収入証紙添付欄  
(消印をしないこと。)

小型漁船総トン数測度申請書	
製造番号等	
動力漁船又は無動力漁船の別	
船名	
総トン数	約 トン
所有者の氏名又は名称及び住所	
造船所の名称及び所在地	
起工の年月日	
進水の年月日	
総トン数の測度を受けようとする場所	
申請の理由	
主たる根拠地	
年 月 日	
申請者	
住 所	
氏名又は名称	
青森県知事	殿

(日本工業規格A列4番)

- 注1 製造番号等の欄には、船体識別番号又は製造番号、製造年月日及び製造型式の年次を記載すること。  
2 総トン数計算書又は小型(5トン未満)漁船の総トン数の測度等の調書を添付すること。  
3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

## 小型 ( 5 トン未満 ) 漁船の総トン数の測度等の調書

製造番号等				船 名						
建造・改造		進水年月日		平成		年 月 日				
所有者	氏 名									
	住 所									
船 質		FRP ・ 鋼 ・ 軽合金 ・ 木 ・ その他 ( )								
船 体	総トン数			トン			容 積 計 算 欄			
	測度寸法			L m B m D m			上甲板下船体主要部の容積 ( 0.65 × L × B × D )		ㇿ	
							上甲板下その他の容積 ( 合計 )			ㇿ
	Dm m Ds m C m			D = Dm + 2/3C + 1/3 ( Ds - Dm )			×	×	=	ㇿ
							×	×	=	ㇿ
	= + +						×	×	=	ㇿ
							×	×	=	ㇿ
	登録長さ ( L R )			m			上甲板上の容積 ( 合計 )		ㇿ	
							×	×	=	ㇿ
	登録幅 ( B R )			m			×	×	=	ㇿ
							×	×	=	ㇿ
	登録深さ ( D R )			m			×	×	=	ㇿ
×							×	=	ㇿ	
造船所所在地						×	×	=	ㇿ	
						合計容積		ㇿ		
推 進 機 関	種 類			馬力数						
	シリンダーの数 × 直径 × 行程			× mm × mm						
	製作所名称			型式						
備考										
調査の年月日						平成 年 月 日		県測度担当者		
所属						氏名又は名称		印		
						印				

備考 1 製造番号等の欄には、船体識別番号又は製造番号、製造年月日及び製造型式の年次を記載すること。  
2 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

青森県収入証紙添付欄  
( 消印をしないこと。 )

## 小型漁船 ( 3 トン未満 ) 総トン数測度申請書

年 月 日

青森県知事

殿

申請者 住所  
氏名又は名称

印

漁船の総トン数の測度を受けたいので、以下のとおり申請します。

- 1 総トン数の測度を受けようとする場所
- 2 申請の理由
- 3 主たる根拠地
- 4 小型漁船の総トン数測度等調書

製造番号等			船 名							
動力・無動力	起工年月日	年 月 日	進水年月日	年 月 日						
所有者	氏名又は名称									
	住 所									
船 質	FRP ・ 鋼 ・ 軽合金 ・ 木 ・ その他 ( )									
船 体	総トン数 約			容 積 計 算 欄						
	ト ン			上甲板下船体主要部の容積						
	測度寸法			( 0.65 × L × B × D )						
	L	m	B	m	D	m	×	×	=	㇏
	Dm	m	Ds	m	C	m	×	×	=	㇏
	D = Dm + 2/3C + 1/3(Ds - Dm)			×	×	=	㇏			
	=	+	+	×	×	=	㇏			
	登録長さ ( LR )			m	上甲板上の容積 ( 合計 )		×	×	=	㇏
	登録幅 ( BR )			m	×	×	=	㇏		
	登録深さ ( DR )			m	×	×	=	㇏		
	造船所名称				×	×	=	㇏		
所在地				合計容積				㇏		
推 進 機 関	種 類			馬力数	キロワット					
	シリンダーの数 × 直径 × 行程			×	mm × mm					
	製作所名称			型式						
調査の年月日				平成	年	月	日	県測度担当者		
所 属								印		
氏名又は名称								印		

- 備考 1 製造番号等の欄には、船体識別番号又は製造番号、製造年月日及び製造型式の年次を記載すること。  
2 申請者の氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。  
3 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。  
4 第4項の調書の記入に代えて、別途小型漁船の総トン数の測度等の調書又は総トン数計算書を添付することができる。

( NO . 4 4 )

小型漁船を改造していない旨の申出書

年 月 日

青森県知事 殿

船舶所有者

住 所

氏名又は名称

㊞

私は、所有する下記小型漁船を改造した事実はなく、添付した\_\_\_\_\_  
のとおりであることを申し出ます。

記

- |   |       |     |      |
|---|-------|-----|------|
| 1 | 登録番号  | A M | -    |
| 2 | 船 名   |     |      |
| 3 | 製造番号等 |     |      |
| 4 | 主要寸法  |     |      |
|   | (1)長さ |     | メートル |
|   | (2)幅  |     | メートル |
|   | (3)深さ |     | メートル |
| 5 | 総トン数  |     | トン   |

保証者

住 所

氏 名

所 属

㊞

注1 保証者は、申出漁船について改造していない旨を保証できる漁業協同組合の漁船関係業務担当者又は船舶製造者とする。

2 上記アンダーライン部分には、船舶登録原簿の全部事項証明書、総トン数計算書の写し、総トン数計算書謄本、船籍簿抹消謄本、漁船原簿抹消謄本等を記入すること。